

大東町佐世地区 [市HPの更新について]

Q150

市のホームページは更新が遅くまどろっこしいが、アクセスがどのくらいあるのか。

A

雲南市ホームページへの訪問者は、月平均4千人から5千人ぐらいです。(政策企画部)

大東町佐世地区 [自治会周知と配布物について]

Q151

(自治会周知については)何事にも素早い対応を願う。また、配り物が多いと感じるので、広報やホームページの充実を図り、(配布量を)軽減してもらいたい。

A

インターネット環境にない家庭もありご理解も頂きたいと思いますが、さらに配布物のコンパクト化、内容の充実に努力します。(政策企画部)

加茂町猪尾・大崎、銅鐸の里岩倉、中山住宅団地 [雲南夢ネットの故障への対応について]

Q152

昨日雲南夢ネットの機器の故障があり、テレビが見られない状況にあった。雲南夢ネットに連絡しても職員が出勤してくるまで対応できないということであった。職員が常駐するという事まで

ではないが、夜間の緊急連絡などが取れる体制をとるべきではないか。

A

トラブルがあったときにはスムーズな連絡が取れる体制をとり、住民に状況を伝えるような形を取らなければならないと思います。電話を担当者に転送したり、機器の故障を通報するシステムの採用なども危機管理の面では重要ですので、雲南夢ネットにも改善の働きかけを行います。

緊急時に連絡先がわからない場合などは、加茂総合センターまで連絡を頂くようお願いいたします。（政策企画部）

加茂町加茂あかがわ連合会、加茂中団地 [配布物について]

Q153

市からの配布物が多い。回覧で済むものも多いと思うので、よく精査するべきだ。

A

市からの連絡事項等については、ITの活用が効果的・効率的ですが、誰もが利用できるということで紙ベースを活用することが多いのが実情です。必要最小限の紙の配布物に留めるようにしたいと考えています。（市長）

木次町下熊谷地区 [自治会未加入世帯への市報の配布について]

Q154

下熊谷地区は過疎化が進み自治会加入率が80%で約70世帯に市の広報が届いていない状況であり、それはすなわち広報に載っている行政サービスが行き渡っていないということになる。これは地方自治の根幹に関わる問題で人権侵害事案となりうるのではないかと。松江市は自治会の非加入者にも届けているようなので、雲南市も届けてほしい。

A

おっしゃるとおり自治会の非加入者には配布しておらず、市役所の窓口や公民館に据え置きして対応しています。持ち帰って協議したいと思います。（政策企画部）

木次町新市地区 [市政懇談会の在り方について]

Q155

市政懇談会のあり方について、質問を限定して地区で絞り込んだ質問にするようにと聞いている。それはそれで意味があると思うが、懇談会なので市側の説明は短時間で、住民からの意見を多く取り上げることが重要と考える。

A

質問を限定する思いはなく、事前に質問をいただければ明確に答えることができるという意図から地域課題を設けております。時間を延長されても結構でしょうし、まちづくり懇談会も利用していただければと思います。

市側の説明が長いという点については、一生懸命説明させていただくために時間が長くなっております点ご了承いただきたいと思います。（政策企画部）

木次町新市地区 [市の財政状況の公開について]

Q156

以前の市政懇談会では予算書等が示されており市政の透明性の観点から重要なことなので可能な限り継続してほしい。例えばフィンランドは高負担高福祉で、国民に不平不満がなく、医療費も安く、税金の使い道について透明性が高く無駄遣いがない。財政は厳しい中工夫して取り組んでも

平成21年度市政懇談会（まとめ）

らっているが、さらに継続してほしい。

A

市政の透明化については、「よく分かる予算書」の配布を続けたいと思います。広報、ホームページ、市政懇談会等を活用したいと思います。（総務部）

三刀屋町中野地区 [文字放送について]

Q157

KKM（注：現在は雲南夢ネット）で文字放送ばかり。もう少し番組をやることはできないか。充実した番組内容にしてほしい。

A

どうしても文字放送でないと効果的でないお知らせもあり、止めるということではできません。番組制作も工夫していきたいと思います。ご意見ありがとうございました。（市長）

三刀屋町中野地区 [市政懇談会の運営について]

Q158

せっかくの市政懇談会、以前は各自治会の方から意見要望等をまとめて出して、答弁をしてもらったりしていた。こういうやり方のほうが貴重な時間の中でいろんな話しが聞けるというメリットがある。

合併して市長に直接市政を問う機会が少なくなったので、検討していただきたいと思う。

A

今回は地域課題として中野地区から3点いただいています。限られた時間内に主要課題を絞ってということで3点になったのだらうと思います。

出来るだけ多くの声を聞けるように模索していきたいと考えます。（市長）

A

本日の中野地区の市政懇談会は自治会長さんが各自治会の課題を集約されてこのような地域課題を設けた市政懇談会になっております。

来年から各自治会からの意見要望がいいということなら従来どおりの市政懇談会も開催することもできますので、公民館長さんを中心にお話し合いを頂きたいと思います。（三刀屋総合C）

三刀屋町鍋山地区 [文字放送について]

Q159

高齢者は、耳が遠くなったり、目が悪くなったりで、KKM（注：現在は雲南夢ネット）の文字放送が取りとめもなく流れて、分かりにくい点がある。改善を検討してほしい。

A

確かに、文字放送ですと目の不自由な方には親切ではありません。現在、防災行政無線に変わる音声告知放送を整備中でして、重要なお知らせについては音声で告知していきます。

文字放送の中に音声を入れて放送することは難しいですので、今回はご要望があったということを担当に伝えていきたいと思います。（政策企画部）

三刀屋町三刀屋地区 [市政懇談会の財政状況等の説明について]

Q160

市政懇談会では、財政状況等の説明に数字をずらずら並べることは、頭に入らず時間の無駄なので、資料の配布のみとしてもらいたい。

平成21年度市政懇談会（まとめ）

A

昨年までの市政懇談会では財政関係の書類をつけ説明してきましたが、今回は5月に全戸配布させていただきました「よくわかる予算説明書」をご覧ください、内容的にわからない等がありましたら、財政課に問い合わせさせていただきたいと思います。（総務部）

吉田町田井地区 [CATVのテレビ番組について]

Q161

小木地区は湯村（木次町）の番組が見られるようにお願いしたい。

A

従来、CATVには3つの局がありましたが、（雲南）夢ネット木次局に統合しました。掛合局は独自の番組を放送している時間帯もあります。いずれ、市内のどこも同じ番組を放送するようになります。
基本的には、同じ内容の放送内容となっているのでご理解をお願いします。
（政策企画部）

掛合町掛合地区 [市政懇談会の進行について]

Q162

「交流センターについて」以降の説明は、先ほどの教育長の説明でよい。この調子で以下説明をされると、20時を過ぎてしまい住民が意見を話す時間が無くなってしまう。予定を変更して、質疑・意見交換に入っていただきたい。

Q163 [関連質疑]

毎年懇談会に出席しているが、行政側の説明及びお願いばかりで意見を話す時間が無い。懇談会の名称を「説明会」などと変更してはどうだろうか。

*急遽、要望のとおり教育長あいさつの後、質疑に入りました。

掛合町掛合地区 [市政懇談会への市長出席について]

Q164

今日の懇談会には市長が来られると思っていた。1年に1回くらいはお会いしたい。

A

今年度は3班体制で懇談会をしています。膝を突き合わせて話をしたいというご意見は理解しています。市長のほうは常にどこでも出掛けると言っています。10人ぐらい集まり、ぜひということがあれば呼んでいただきたいと思います。（教育長）

*後日、地元主催による「まちづくり懇談会」（8/8）に市長が出席し、懇談しました。

掛合町掛合地区 [出かけやすい市政懇談会について]

Q165

「子育てするなら雲南市」と掲げているなら、若いお母さんたちが懇談会に出掛けやすいように、託児所を設置するなど検討いただきたい。

A

懇談会の持ち方など今後検討させていただきたいと思います。市長と意見交換をしたいという要望などあれば、出掛けやすいような制度がありますので利用させていただきたいと思います。なお、託児制度についても今後検討していきたいと考えます。（政策企画部）